

# 令和6年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和7年 2月 10日  
緑が丘幼稚園

## 1. 本園の教育目標

1. 心もからだも健康でたくましい子ども（健康）
2. 友だちと心を合わせて仲良く遊ぶ子ども（人間関係）
3. 好奇心・探求心をもって遊びを創る子ども（環境）
4. 友だちと会話を楽しむ子ども（言葉）
5. 豊かな心で表現を楽しむ子ども（表現）

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 【毎日園に行くのが楽しみ、友だちと遊ぶのが楽しい幼稚園】
- ・生活の中で“やりたい”を膨らませ、意欲的に遊ぶ

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	子どもの育ちの理解	A	クラスだよりや動画を通して、研修を重ねることで視野が広がり幼児理解が深まった。
2	子どもの自主性を育む環境づくり	B	やってみないと子ども自ら関わられるような環境づくりを心がけ自主性を育むことができた。
3	安全管理に関する計画の見直しと改善	B	不審者訓練も計画・実施した。安全対策の防犯カメラを設置した。業務継続計画を作成中なので、有事に備え早めに整え職員間で共有する。
4	備品整備と見直し	B	総合遊具のメンテナンスを行った。園児机・椅子の入替を行った。今後も遊びの充実を図れるよう計画していく。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

## 4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	幼児理解を深め、子どもの“やりたい”気持ちに気付いて、寄り添った関り・環境づくりを心がけることができた。更にまた、安全管理に取り組み、様々な危険に対して意識するようになった。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

## 5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	子ども理解	子どもたちの興味関心を広げ意欲的に園生活を送れるよう、育ちの見直しを持った計画、環境づくりをしていく。
2	適切な援助の工夫	すべての子どもが自分らしく輝けるような生活となるようにしていく。
3	情報発信の改善	クラスだよりの構成の見直しやアプリ、ホームページの発信内容の充実を図る
4	安全管理の整備	有事に備えた計画の作成と職員間の共有をしていく。

## 6. 学校関係者評価委員会の評価

- ・園に行くのが楽しみ、友だちと遊ぶのが楽しいという様子が見られた。
- ・保育者が子どもの育ちに心を向け、個と集団の成長を支えていた。更に異年齢や様々な保育者との交流を増やすことで、心育ちが期待される。
- ・自然体験の中で心を育てていくという園の良さを引き続き大切にしてほしい。また、日々たっぴりと遊び、行事や制作なども遊びの延長であることが感じられた。
- ・安全管理において、訓練を重ね意識を高めていた。様々な想定の前訓練を続けてほしい。